



株式会社 吉川金属商事

マスク4万枚を九州豪雨の被災地に寄付されました。



久留米市役所での贈呈式にて(左から吉川昌孝社長、大久保勉市長)

長崎県諫早市に本社を置く株式会社吉川金属商事は金属卸売業として1950年に創業、本年で70周年を迎えられました。現在では自動車のリサイクル事業をメインとし、九州北部3県での営業を展開されています。

このたび同社は今年7月の九州豪雨で甚大な被害を受けた福岡県大牟田市、久留米市、小郡市、佐賀県鳥栖市にマスク計4万枚を寄付されました。このマスクは新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的に同社社員ならびにその家族向けにグループ会社経由で手配、備蓄していたものですが、今回の豪雨による被害で避難を余儀なくされている方の存在を聞いて、すぐに寄付することを思い立ち、行動に移されたものです。

同社の吉川昌孝代表取締役社長は「新型コロナウイルスの感染が継続して拡大し予断を許さない状況が続いています、今回のマスクの寄付がウイルス感染拡大の抑止に少しでも貢献できれば」と話されました。



対談の様子(左から吉川社長、大久保市長)



長崎リソースファクトリー



鳥栖工場



本社 長崎リパーツ

企業概要

株式会社 吉川金属商事

創 業：1950年
設 立：1979年
所 在 地：長崎県諫早市多良見町化屋1894
資 本 金：3,500万円
従 業 員：99名
事業内容：自動車・非鉄金属リサイクル、自動車中古部品販売
事業拠点：長崎県諫早市(本社)、長崎県大村市、佐賀県鳥栖市(工場)

取引店

十八銀行 浦上支店
福岡銀行 長崎支店
親和銀行 多良見支店

会社ホームページは
こちらどうぞ！

